

# 漁海況情報第2報 (2024年7月9日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。



## 1. 海況

黒潮続流は福島県境まで南下したため、直接の暖水波及はなくなりましたが、気温が高いため、全体的に水温は高めです。

黒潮続流からの暖水の波及は無くなりましたが気温の上昇により、宮城県沿岸の表面水温は平年より2～6℃高くなっています。100m深水温は10～12℃台となり、平年より1～4℃高くなっています。

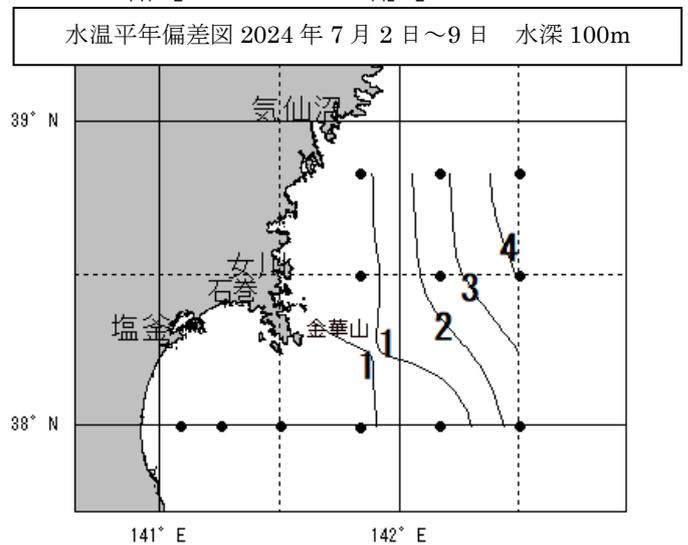
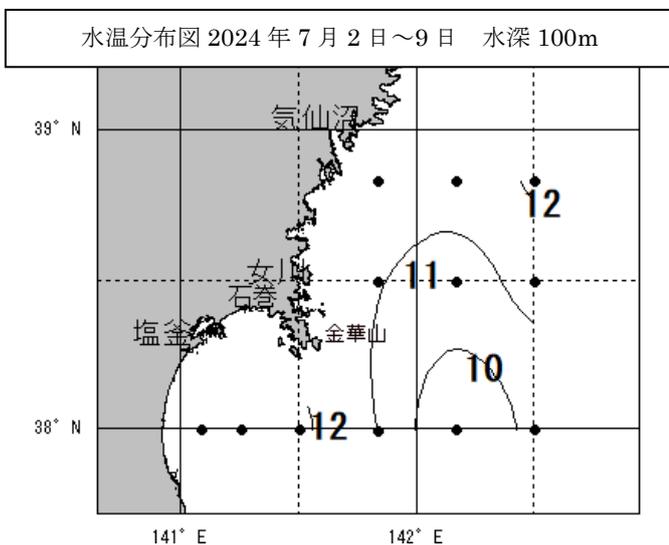
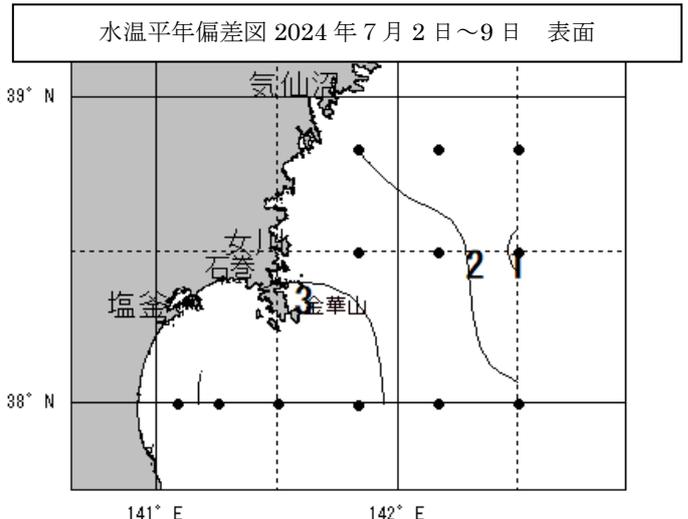
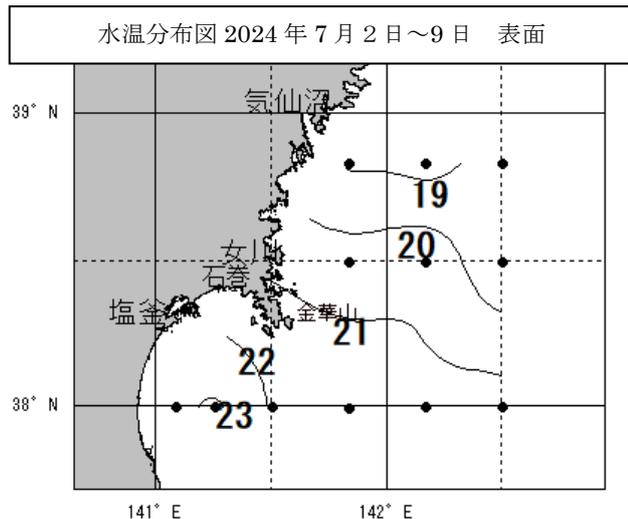
水温の鉛直分布を見ると表面水温は高く100m深との水温差が大きくなっています。

海底直上水温は、4～12℃台で昨年より仙台湾内で高くなっており、[P2. 水温鉛直断面図、海底直上水温]水深の浅い沿岸域では水温が高い状態が続いています。

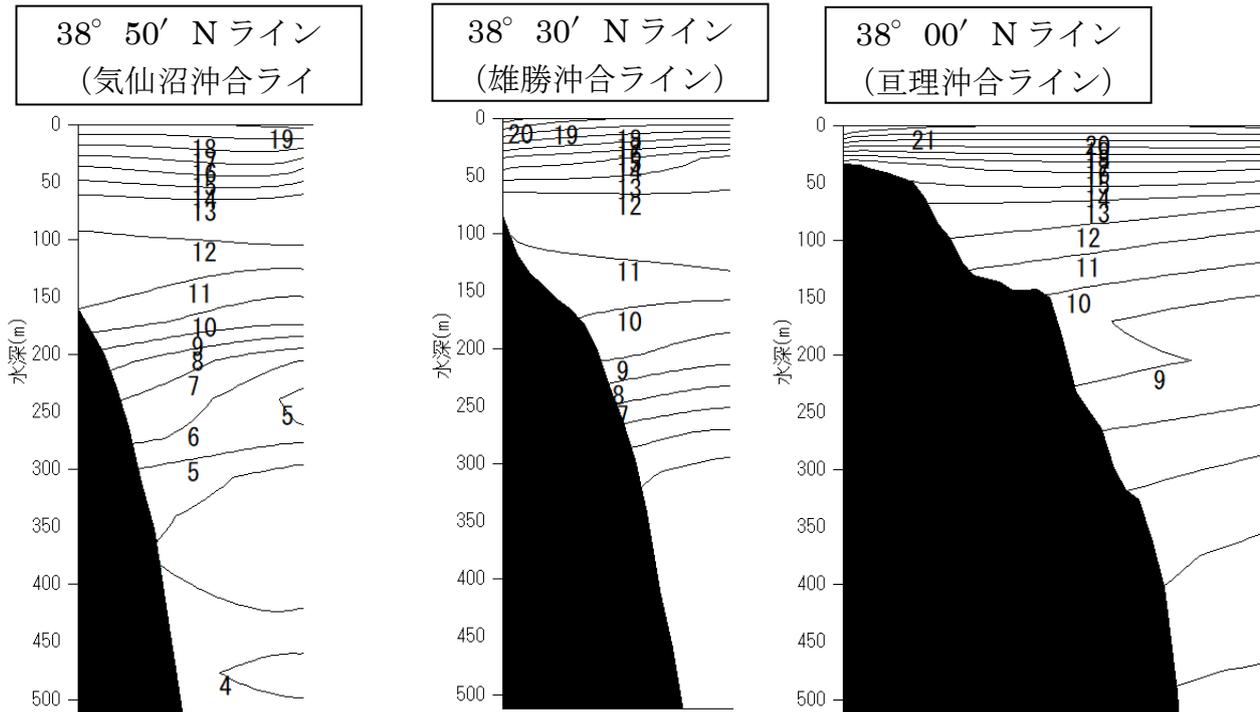
7月上旬の定地水温は19～23℃台で「平年並み」から「極めて高め」となっていますが各点とも前年より1～2℃以上低くなっています。なお、歌津はメンテナンス中です [P2. 定地海洋観測図、P3. 定地水温グラフ]。

・水温水平分布図

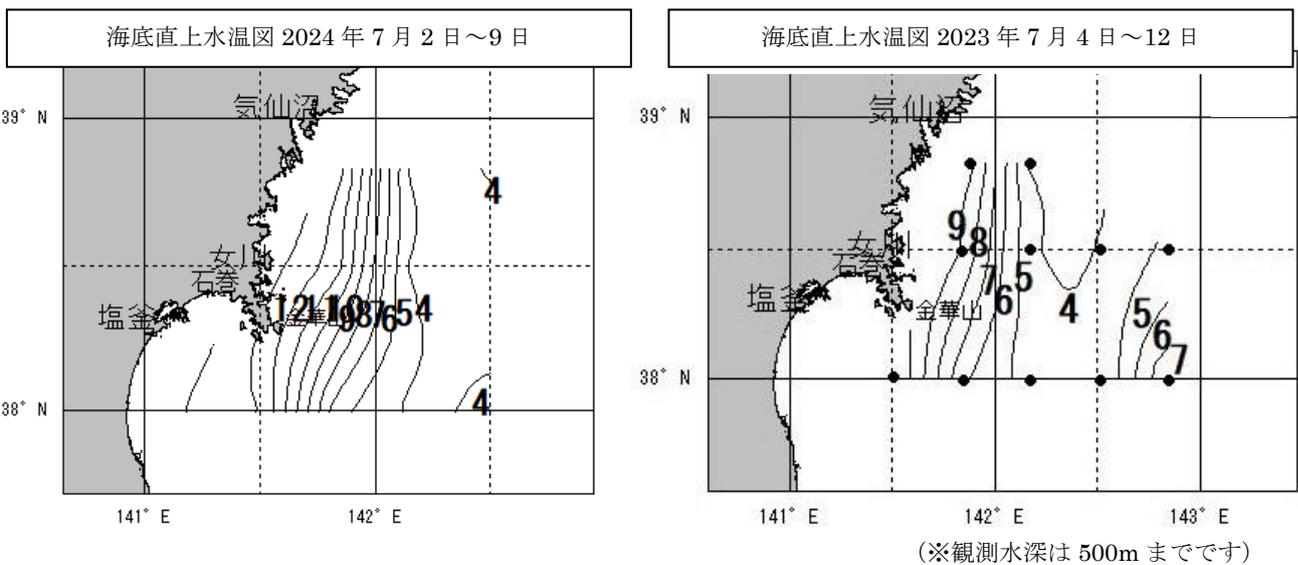
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



・水温鉛直断面図



・海底直上水温



・定地海洋観測

	7月上旬		平年差	前年差
	値	状態		
気仙沼 (杉ノ下)	20.4	極めて高め	2.5	-1.2
歌津	—	—	—	—
江島	19.4	高め	1.9	-1.6
田代島	21.8	やや高め	1.5	-2.4
佐須浜	21.9	やや高め	0.8	-2.5
桂島	23.4	平年並	0.0	-2.0
巨理	22.5	平年並	0.4	-2.1

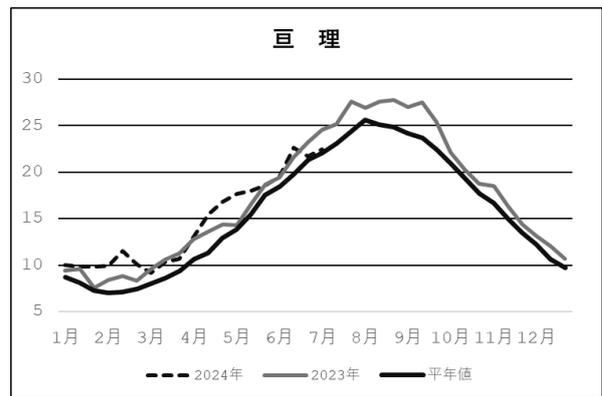
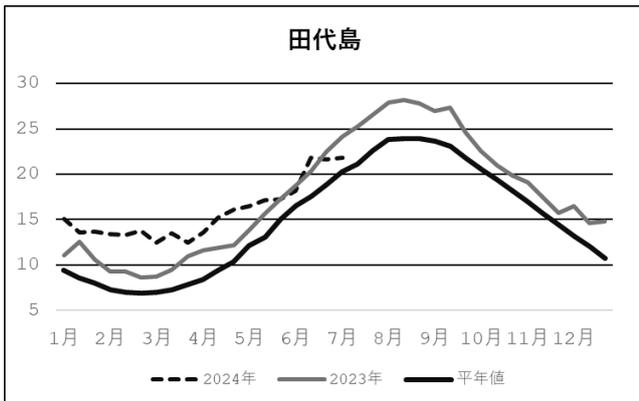
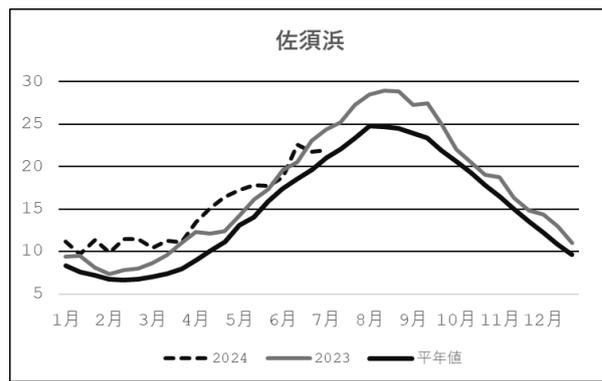
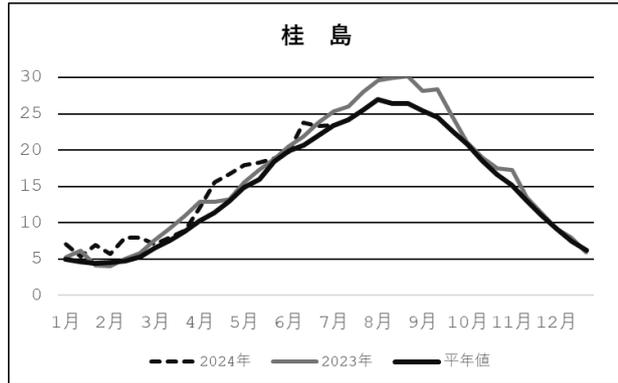
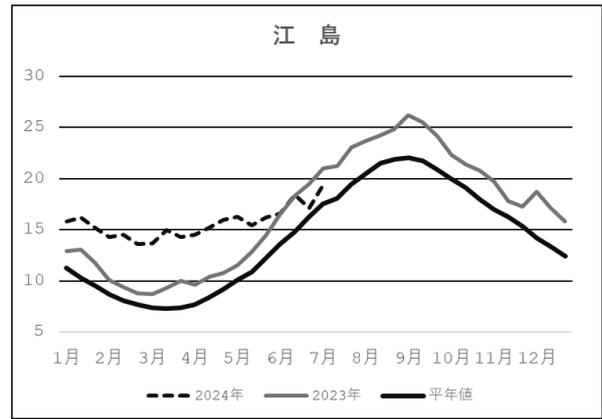
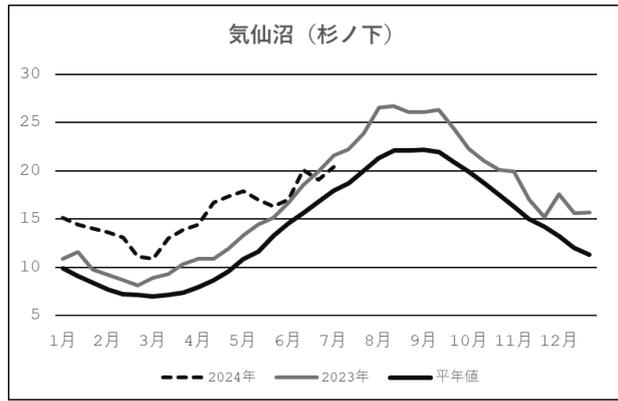


定地海洋観測結果

※—：メンテナンス中

※7月上旬の値は7/8現在

※最新の定地海洋観測結果は、<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。



## 2. 漁況(トピックス)

定置網でマサバやイワシ類の水揚が増加しています。カツオは旋網や一本釣りで好調を維持しています。ビンナガが一本釣りでの漁が本格化しています。スルメイカが定置網や小型底曳網で水揚が見られています

単位 (トン)

魚種\漁法	定置網	小型底曳網	旋網	刺網	一本釣り	その他	合計
マサバ	276.4	11.2	0	1.1	0	16.3	1,434.6
マイワシ	256.9	0.2	0	0	0	3.3	260.5
カタクチイワシ	121.3	0	0	0	0	1.0	122.3
スルメイカ	8.7	36.7	0	0	0	0	45.4
カツオ	0	0	1,047	0	403.3	0.2	1,450.6
ビンナガ	0	0	0	0	913.6	0.5	914.1

※水揚集計期間：令和6年7月1日～7月8日

※宮城県総合水産行政情報システムによる集計値